

特別研究(1978-2000)

開始	終了	プロジェクト名
1978	1980	日本社会における贈答の数量統計的研究
1978	1987	日本民族文化の源流の比較研究
1981	1990	現代日本文化の伝統と変容の研究
1988	1997	アジア・太平洋における民族文化の比較研究
1991	2000	二〇世紀における諸民族文化の伝統と変容

先端研究プロジェクト (1998-2003)

開始	終了	プロジェクト名	代表者
1998	2001	観光問題(開発と生存)	石森 秀三
1998	2001	難民問題(境界と文化の再編)	中牧 弘允
1998	2003	先住民資源問題(開発・利用・管理)	松山 利夫 岸上 伸啓
2002	2003	多文化社会の問題(宗教的価値)	立川 武蔵
2003	2003	グローバル化と『国境』なき人びと	陳 天璽

重点研究プロジェクト(1999-2001)

開始	終了	プロジェクト名	代表者
1999	2001	人類学的歴史像の構築	杉島 敬志 佐々木 史郎
1999	2001	トランス・ボーダー・コンフリクトの研究	庄司 博史
1999	2001	文化表象の博物館人類学的研究	藤井 龍彦 栗田 靖之

新領域開拓研究プロジェクト (2002-2003)

開始	終了	プロジェクト名	代表者
2002	2003	トランス・ボーダー・コンフリクトの人類学的研究	庄司 博史
2002	2003	文明の衝突と現代世界 — 文化的安全保障の可能性	西尾 哲夫
2002	2003	多重メディア環境と民族誌	飯田 卓
2002	2003	諸科学の統合と表象の科学の設計	竹沢 尚一郎
2002	2002	グローバル化時代の紛争と排他的ディスコース:暴力の連鎖から共存へ	臼杵 陽
2003	2003	災害への対応に関する研究—災害人類学の構築にむけて	林 勲男

機関研究プロジェクト(2004-2016)

領域名 社会と文化の多元性			領域代表 宇田川 妙子
開始	終了	プロジェクト名	代表者
2004年4月	2006年3月	トランス・ボーダーの人類学	庄司 博史
2004年4月	2008年3月	運動の現場における知の再編	宇田川 妙子
2004年4月	2008年3月	多元的共生空間の創成に関する研究	横山 廣子
2008年4月	2009年3月	ライフデザインと福祉(Well-being)の人類学－多機能空間の創出と持続的活用の研究－	鈴木 七美
2009年4月	2010年3月	観光とグローカリゼーション－東アジアの視点から	韓 敏

領域名 人類学的歴史認識			領域代表 塚田 誠之
開始	終了	プロジェクト名	代表者
2004年4月	2009年3月	ユーラシアと日本－交流とイメージ	塚田 誠之
2006年4月	2009年3月	社会主義的近代化の経験に関する歴史人類学的研究	小長谷 有紀

領域名 文化人類学の社会的活用			領域代表 岸上 伸啓
開始	終了	プロジェクト名	代表者
2004年4月	2005年3月	人類学的知識の活用	田村 克己
2004年4月	2008年3月	日本における応用人類学の展開のための基礎的研究	岸上 伸啓
2004年4月	2008年3月	災害対応プロセスに関する人類学的研究	林 勲男

領域名 新しい人類科学の創造			領域代表 齋藤 晃
開始	終了	プロジェクト名	代表者
2004年4月	2006年3月	思い出はどこにいくのか？－ユビキタス社会の物と家庭にかんする研究	佐藤 浩司
2004年4月	2005年3月	文化的アイデンティティと公共空間の創出	竹沢 尚一郎
2004年4月	2008年3月	テキスト学の構築	齋藤 晃
2004年4月	2008年3月	ニュー・ミュージオロジーの構築に向けての実践的研究－文化資源の活用における倫理・論理・技術	吉田 憲司
2005年4月	2008年3月	伝統芸能の映像記録の可能性と課題	福岡 正太
2008年4月	2009年3月	東アジアの村落社会における「近代」の再考	太田 心平
2008年4月	2009年3月	言語変化研究の新たな方法論をめざして－ことば・社会・歴史－	菊澤 律子

領域名 包摂と自律の人間学			領域代表 研究戦略センター長
開始	終了	プロジェクト名	代表者
2009年10月	2013年3月	支援の人類学：グローバルな互恵性の構築に向けて	鈴木 紀
2011年4月	2014年3月	近代ヒスパニック世界における国家・共同体・アイデンティティ：スペイン領アメリカの集住政策の研究	齋藤 晃
2011年4月	2014年3月	ケアと育みの歴史人類学	鈴木 七美
2012年4月	2015年3月	中国における家族・民族・国家のディスコース	韓 敏

領域名 マテリアリティの人間学

領域代表 先端人類科学研究部長

開始	終了	プロジェクト名	代表者
2009年10月	2013年3月	モノの崇拝：所有・収集・表象研究の新展開	竹沢 尚一郎
2011年1月	2013年3月	布と人間の人類学的研究	関本 照夫
2012年4月	2015年3月	民族学資料の収集・保存・情報化に関する実践的研究：ロシア民族学博物館との国際共同研究	佐々木 史郎
2013年4月	2016年3月	文化遺産の人類学 ―グローバル・システムにおけるコミュニティとマテリアリティ	飯田 卓
2013年4月	2016年3月	手話言語と音声言語の比較に基づく新しい言語観の創生	菊澤 律子

特別研究一覧(第3期中期目標期間)

テーマ 現代文明と人類の未来―環境・文化・人間

開始	終了	プロジェクト名	代表者
2016年7月	2019年3月	生物・文化的多様性の歴史生態学―稀少動物・稀少植物の利用と保護を中心に―	池谷 和信 岸上 伸啓
2017年4月	2020年3月	食料生産システムの文明論	野林 厚志
2018年4月	2023年3月	パフォーミング・アーツと積極的共生	寺田 吉孝 福岡 正太
2019年4月	2022年3月	デジタル技術時代の文化遺産におけるヒューマニティとコミュニティ	飯田 卓
2020年4月	2023年3月	グローバル地域研究と地球社会の認知地図―わたしたちはいかに世界を共創するのか？	西尾 哲夫
2020年12月	2024年3月	コロナ禍に対するローカルな対処としての「文化の免疫系」に関する比較研究	島村 一平
2021年4月	2024年3月	不確実性の時代における家族の潜勢力―モビリティ、テクノロジー、身体	森 明子 中川 理

特別研究一覧(第4期中期目標期間)

テーマ ポスト国民国家時代における民族

開始	終了	プロジェクト名	代表者
2022年4月	2025年3月	ポストナショナリズム時代の博物館の挑戦―先住民族の文化をいかに展示するか	鈴木 紀
2023年4月	2026年3月	個人、帰属集団、国家の意思をめぐる相克の解明と多民族国家の実現	野林 厚志
2024年4月	2027年3月	ルーツをめぐる政治学と共生の技法―ポスト国民国家時代の民族と「歴史」	松尾 瑞穂
2025年4月	2028年3月	民族と宗教―もつれ合う排他性と包摂性	奈良 雅史
2026年4月	2029年3月	政治的暴力・コンフリクトと民族	丹羽 典生